

- ① シューズのサイズはあくまでも目安とお考えください。
同じサイズ表記であってもデザインによっては実寸が異なる場合がございます。
- ② 足に合わないサイズを履くと足の健康を損ない、怪我や事故等を引き起こす原因となります。足に合うシューズをお選びいただく為、店頭で購入の際は両足で実際に試し履きいただくことを推奨しております。
- ③ かかとを潰さずにお履きください。潰れて変形したり、破損したりする原因となります。また、靴ずれや、場合によっては大きな怪我の原因になることもあります。
- ④ 油の多い場所でのご使用は絶対にお避けください。また油が付着した場合は即座にお拭き取りください。油や化学薬品などが含まれている場所で着用しますと、劣化が進む原因にもなりますのでご注意ください。
- ⑤ 濡れた路面や、積雪あるいは凍結した路面は、靴底の形状に関わらず大変滑りやすくなっており歩行の際には十分ご注意ください。
- ⑥ アッパーやインソール等にプリント処理された製品は、使用頻度により剥離や、色落ちが生じることがございます。またプリントのタイプによっては柄・模様・色合いに個体差が生じ、染めの濃淡や色のムラ、模様の大きさなど均一でない場合がございます。不良ではございませんので予めご了承ください。
- ⑦ 濃色素材及び天然皮革を使用したシューズは現在の染色技術では、多少の色落ちをすることがあります。汗などが原因で濡れた時や摩擦によって色落ちする可能性があります。衣類等への色移りにご注意ください。また、シューズ自体でも色の濃いパーツから淡いパーツへの色移りが起きる場合もあります。
- ⑧ シューズに使用されている素材は時間の経過と共に劣化します。合成皮革及び PVC、ウレタン底などの製品は、保管状況にもよりますが、使用頻度に関わらず経年変化を起こし、亀裂、剥離、溶出の生じる恐れがございます。ご使用後は湿気を取り除き、風通しの良い場所で乾燥させてから保管してください。着用前に確認し、劣化したシューズの着用はお避け下さい。
- ⑨ アウトソールは PVC 素材、ゴムなどが劣化で、硬くなると滑りやすくなりますのでご注意ください。すり減ったアウトソールなど摩耗、劣化が進んだ場合の着用は怪我の原因となる恐れがありますのでご使用を中止してください。
- ⑩ 靴紐は正しく通し、適度に締めてご使用ください。また、長すぎると踏みつけたりして危険です。事故につながるおそれがありますので、靴ひもはきちんと締め、緩んできたら締め直して下さい。
- ⑪ 面ファスナータイプのシューズ・サンダルは面ファスナーの両面を揃え上から軽く押さえて下さい。上から押さえることにより、しっかりかみ合い接着強度が増します。異物が付着していると、強度が弱まりますので取り除いて下さい。
- ⑫ ファスナータイプのシューズ・サンダルは危険防止の為、上部までしっかり閉めて使用してください。途中で止まった状態ですとファスナーが開いたり、破損する場合があります。
- ⑬ 火や暖房器具・高温となる場所の近くには、絶対に置かないで下さい。変形・変色・異臭発生の原因になります。
- ⑭ EVA 製品について下記内容をご確認ください。不良ではございませんので予めご了承ください。
※EVA 素材性質上、商品の出来上がりサイズは同じサイズ表記であっても大きさの誤差が生じる場合がございます。
※EVA 製品の工程上、金型でつくるため製品には使用上問題のないバリが発生します。
※開封時に EVA 素材の匂いがする場合がありますが、EVA 素材の特性上のものであります。
※製品素材の特性上プリントに濃淡やプリント位置ずれがある場合はございます。予めご了承ください。

シューズの選び方

- ① 用途に合ったシューズをお選びください。
破損や怪我の原因にもなりますので、用途に合ったシューズをお選びください。
- ② シューズのサイズはあくまでも目安とお考えください。
同じサイズ表記であってもデザインによっては実寸が異なる場合がございます。
- ③ 足の形状には個人差があり、また、シューズの形状もデザインにより異なる場合があります。足に合わないシューズの着用は、本来の快適さや機能性を損なうだけでなく、怪我の原因にもなりえます。
- ④ 店頭で購入いただく場合、試し履きの際は、普段の着用時に使用されるソックスを着用の上、紐を全ての靴ひもの穴に通して、しっかり締めて必ず両足で歩いて確認してください。

お手入れ方法

※素材、状態によってお手入れ方法が異なります。

【キャンバス、繊維素材】

●シューズが濡れた場合

乾いた布などで水分を吸い取り、型崩れ防止の為に白い紙や布を詰めて、風通しの良い日陰で乾かします。

- ① 乾いた布などをあてて表面の水分を吸い取ります。
- ② シューズの中に紙や布を詰めて型くずれを防ぎます。
- ③ 風通しのよい日かげで乾かします。

●シューズが汚れた場合

中性洗剤を使用し、温水(40℃以下)か常温水でブラシを使って軽く洗ってください。漂白剤、または漂白性の強い洗剤を使用されますと変色、褪色を起こす原因となりますのでお避けください。洗剤は十分に洗い流してください。特に白物の場合、洗剤がきれいに洗い流されず残留すると、シミまたは黄変の原因となりますのでご注意ください。

【人工皮革、合成皮革】

●靴に付着した目立つ汚れなどは、ブラシや水で適度に湿らせた布を使って落としてください。靴クリーム等、保革油を用いる必要はありません。

【天然皮革(スムースレザーなど)】

- ① シューズに付着した目立つ汚れなどは、ブラシや乾いた布を使って落としてください。
レザー用クリーナーをご使用の際には、クリーナーの表記、説明に従ってお手入れください。
- ② 長くご愛用いただくには、スムースレザー用の保革油等のご使用をお勧めします。
天然皮革は水洗いすると皮革の縮みや、変色、硬化が起きます。水洗いはお避けください。

【EVA 素材などのサンダル】

- ① 軽い汚れは、柔らかな白い布で水拭きするだけで落ちます。
- ② 汚れが落ちない場合は、中性洗剤や石鹼で洗い、水で洗い流してください。
- ③ 変形を防ぐため、高温での洗浄や乾燥はお控えください。

保管方法

保管される場合は、湿気を取り除くためにも新聞紙などを詰めて、常温で湿気の少ない場所で保管してください。